

佐読進協第 7号  
平成25年 5月17日

公共図書館（中心館）長  
市町公民館（中心館）長  
佐賀県読書推進運動協議会員 } 様

佐賀県読書推進運動協議会長  
( 公 印 省 略 )

平成25年度・第43回野間読書推進賞候補者の推薦について（依頼）

このことについて、公益社団法人読書推進運動協議会から別添（写）のとおり候補者の推薦依頼がありました。

つきましては、該当する個人又は団体がありましたら、別紙「野間読書推進賞要項」により、下記のとおり推薦いただきますようお願いいたします。

なお、これまでの県内の受賞者・団体は次のとおりです。

第11回（昭和56年）個人：牛島 国枝 氏
第16回（昭和61年）個人：豊増 幸子 氏
第21回（平成 3年）団体：佐賀県母と子の読書会協議会
第26回（平成 8年）個人：権藤 千秋 氏
第30回（平成12年）団体：佐賀県読書グループ連絡協議会
第40回（平成22年）個人：境 ツヤ子氏

記

- 1 推薦期限 平成25年7月12日（金）消印有効
- 2 送付先 〒840-0041 佐賀市城内二丁目1番41号  
佐賀県立図書館内 佐賀県読書推進運動協議会事務局

担当 : 佐賀県読書推進運動協議会事務局（佐賀県立図書館 企画課） 諸岡
〒840-0041 佐賀市城内二丁目1番41号
TEL: 0952-24-2900 FAX: 0952-25-7049
Eメール: morooka-hidetaka@pref.saga.lg.jp



平成25年5月15日

各 位

〒162-0828

東京都新宿区袋町6 日本出版クラブ会館内  
公益社団法人 読書推進運動協議会

会 長 小 峰 紀 雄



### 平成25年度・第43回野間読書推進賞候補者ご推薦のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろは格別の御協力を賜り、心から御礼申し上げます。

野間読書推進賞は、地域や職場などにおいて永年にわたり読書の普及に力を尽くし、読書推進運動に貢献された団体または個人を顕彰してまいりました。昨年の平成24年度までで第42回を数え、受賞者は、団体、個人、奨励賞を合わせて189名に上ります。

この賞の選出に際しましては、毎年、全国都道府県および政令指定都市の教育委員会、中央図書館、都道府県読書推進運動協議会、主要新聞社などにお願ひし、それぞれのご関係の機関にもお伝えいただき、広汎な範囲から多くの優れた方々のご推薦をいただいております。

つきましては、ご多用中、恐縮に存じますが、別紙添付の推薦要項をご参照くださり、適切な候補者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

末尾ながら貴団体、貴社みなさまのご健勝とご隆昌を心からお祈り申し上げます。

#### 【同送資料】

1. 野間読書推進賞 推薦要項
2. 野間読書推進賞推薦用紙（2枚1組）
3. 当協議会機関紙・平成24年12月号「野間読書推進賞特集号」（資料）

※推薦者および候補者の個人情報適切に管理します。ほかの目的には使用いたしません。

※推薦用紙のワードとエクセルのファイルもあります。ご希望の方は読書推進運動協議会事務局  
(TEL03-3260-3071、FAX03-5229-1560、メールアドレスinfo@dokusyo.or.jp) までお申しつけください。



# 第43回 (平成25年度)

## 『野間読書推進賞』

### 受賞候補者推薦のお願い

公益社団法人 読書推進運動協

議会は、読書の普及に貢献し、讃えられるべき業績をあげながらも、報われることの少なかった個人および団体を顕彰してきまし

### 野間読書 推進賞要項

この賞は、1969年(昭和44年)、当協議会の社団法人設立を機会に、野間省一講談社社長(当時)より1000万円の寄付を受け、1971年(昭和46年)に「読書推進賞」を設定、1979年(昭和54年)に講談社創業70周年記念として1000万円、1987年(昭和62年)に講談社創業80周年を記念して2000万円の寄付を受け、その基金を中心として運営しているものです。「読書推進賞」は、1985年(昭和60年)より、「野間読書推進賞」と改めました。本年度も次に掲げる要項にしたがって、実施いたします。みなさまからの推薦をよろしくお願いいたします。

#### 4 推薦方法

- ① 全国都道府県および政令指定都市教育委員会
- ② 都道府県中央図書館および読書推進運動協議会
- ③ 全国市町村教育委員会連合会
- ④ 日本PTA全国協議会
- ⑤ 日本新聞協会
- ⑥ 日本放送協会
- ⑦ 日本民間放送連盟

などこの候補者推薦のお願いを送りしております。管轄内の公共図書館や関連する団体へご案内ください。

受賞候補者の心当たりがある方は、これらの団体を通して推薦ください。

これまでの受賞者一覧、昨年度の受賞者実績は、当協議会ホームページ (<http://www.dokusyo.or.jp>) でご覧いただけます。ご推薦の参考としてください。

5 推薦用紙  
当協議会指定の用紙に記入してください。推薦事由の記入不足の場合は、適宜用紙を追加してください。推薦事由はなるべく具体的に紹介ください。受賞候補者の活動を紹介する記事や発行物などがありましたら、添付をお願いします。

推薦用紙および要項をご入用のときは、当協議会にご請求ください。用紙の複写も認めます。

6 推薦締切  
2013年(平成25年)7月31日  
消印有効

7 推薦書類送付先  
〒162-0828 東京都新宿区袋町6  
日本出版クラブ会館内  
公益社団法人  
読書推進運動協議会

8 受賞者決定まで  
推薦締切後、野間読書推進賞受賞者を選考するため、次のふたつの委員会を設けます。

① 野間読書推進賞運営委員会  
公益社団法人 読書推進運動協議会理事会の委嘱による15名以内の委員により構成し、野間読書推進賞の運営に当たります。

運営委員会は、8月下旬に選考準備委員会を開催し、推薦された候補者に対して調査と予備審査をし、その報告書を選考委員会に提出します。

② 野間読書推進賞選考委員会  
公益社団法人 読書推進運動協議会会長の委嘱による選考委員によって交際されます。

選考委員は、9月上旬に選考委員会を開催し、団体の部、個人の部と、必要が認められた場合は奨励賞の受賞者を決定します。

各賞の受賞者は、原則として2団体(2名)以内とします。ただし、該当者がいない場合は表彰しないこともあります。

☆野間読書推進賞選考委員  
笠原良郎 公益社団法人全国学校図書館協議会 顧問  
小峰紀雄 株式会社  
小峰書店 社長  
酒川玲子 社団法人  
日本図書館協会 参与

9 結果の通知と発表  
受賞者決定後、受賞者とその推薦団体へは、すみやかに通知します。また、すべての推薦団体に選考結果を文書にてお知らせします。

当協議会機関紙「読書推進運動」紙上およびホームページにて10月上旬に発表します。

10 贈賞式  
2013年(平成25年)11月6日  
日本出版クラブ会館にて開催予定です。

出版界、および図書館界の関係者(団体)、これまでの野間読書推進賞受賞者、「読書推進運動」執筆者のみなさんなどが出席されます。昨年の贈賞式の様子を、当協議会ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。



# 平成25度 野間読書推進賞候補者推薦用紙

⑥推薦事由(業績・活動内容を具体的にお書きください)

(記入欄不足の場合は用紙をコピー、または他の用紙をご使用ください)

読書推進運動協議会 記入欄

団体

個人